

令和 2 年 1 0 月 ~ 1 2 月 分 モニタリング評価表

施 設 名 勤労福祉センター

指定管理者 シンコースポーツ&サンワックス共同事業体

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1. 誰もが平等に利用できる仕組みを有しているか。	4
	2. 職員に対する平等利用やコンプライアンス等について教育研修等により十分周知されているか。	3
	3. 利用者の利便性向上のための新たな取組を実践・実行できる体制を有しているか。	4
	4. 接遇向上のための具体的な対策が講じられているか。	3
	5. 利用者還元、謝恩企画等を行っているか。	4
<p>【工夫・改善点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アグリパーク利用喚起として、アグリクーポンの利用を実施した。 ・感染対策として通気性の良いマスクを新たに販売した。バリエーションを増やしニーズに合わせた商品販売を心掛けている。 ・10月27日(火)～11月1日(日)の期間は和光市制施行50周年記念 WAKO HAPPY WEEK が開催され、トレーニングジム利用者へアルコールハンドジェルをプレゼントした。 		
②利用促進に向けた取組が行われているか。	1. 利用促進に向けた取組に努めているか。実現可能な利用促進策を有しているか。	3
	2. 利用者数及び施設稼動が拡大のため実現可能な対策を有しているか。	3
	3. 教室、イベント、自主事業が拡充のため実現可能な対策を有しているか。	3
	4. PR活動を円滑に実行できる体制を有しているか。	4
	5. 公共財としての観点からの施設有効活用提案を行っているか。	3

<p>【工夫・改善点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の公民館や図書館に新規教室（多種目スポーツスクール JJMIX、個人参加フットサル）のご案内を配布し設置している。 ・利用者の要望に沿った教室開催に向け、アンケート（約 50 名）を実施した。 ・施設の空いている時間を活用し、10 月よりサーキットトレーニング教室、11 月より多種目スポーツスクール JJMIX、12 月より個人参加フットサル教室を新しく開始した。 		
<p>③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。</p>	<p>1. 協定書及び仕様書等に基づいて修繕箇所、修繕方法、修繕金額などが、適正に執行されているか。</p>	<u>4</u>
	<p>2. 設備、機器、備品の交換、リニューアルが利用者等の安全確保の観点から適正に行われているか。</p>	<u>3</u>
	<p>3. 法定点検等が有資格者により適切に行われているか。</p>	<u>3</u>
	<p>4. 節電、リサイクルなどの地球環境に優しい維持管理が行われているか。</p>	<u>4</u>
	<p>5. 日常点検、自主点検等が適正に実施されているか。</p>	<u>4</u>
<p>【工夫・改善点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き日除けシートの設置や扇風機設置により効率化対策を実施。 ・チェック表を基にトレーニングマシン動作確認等を月 1 回実施している。 ・法令遵守を強化する為、毎月計画通り点検業務等進めているか確認作業を行っている。 ・館内を定期的に巡回し、利用マナー向上及び感染対策（マスク着用）として注意を呼び掛けている。 ・アリーナ、会議室、和室、トレーニングジム、お風呂は窓を開放し、密閉空間にならぬよう換気して利用していただいている。 ・更衣室やロビーの消毒清掃を毎日 1 時間に 1 回行い感染予防に努めている。 		
<p>④緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。</p>	<p>1. 利用者が安全、安心して利用できるような緊急・救急体制を有しているか。</p>	<u>3</u>
	<p>2. コンプライアンス体制が整備されているか。</p>	<u>3</u>
	<p>3. 救急救命に必要な A E D 等の設置や有資格者を配置しているか。</p>	<u>4</u>
	<p>4. 社会環境の変化や技術革新に即応した危機管理体制の進化に努めているか。</p>	<u>3</u>
	<p>5. 有事を想定した実施訓練・職員召集を定期的に行っているか。</p>	<u>3</u>

【工夫・改善点等】

- ・ AED、消火器、非常放送、警報機の取り扱いについて確認や緊急連絡対応の説明を随時各スタッフに行っている。
- ・ 消火器、火災報知機などの配置図をスタッフ・利用者が常に確認できるようトレーニング、2階通路、3階通路、アリーナに掲示している。
- ・ 有事に備え社員は心肺蘇生法・AEDの自社研修会に定期的に参加し、随時各施設スタッフに研修を行っている。

⑤快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1. 労働法規の遵守や適正な勤務体制・勤怠管理システム等標準的な就業環境を維持しているか。	<u>3</u>
	2. 職員が良質な公共サービスを提供できるように休暇制度や福利厚生制度の改善に取り組んでいるか。	<u>4</u>
	3. 職員の資質向上と能力向上に向けたキャリアアップ可能な教育、研修体制が整備されているか。	<u>3</u>
	4. 職員が納得できる働きがいのある公正な人事考制度が確立しているか。	<u>3</u>
	5. 事務室等の衛生管理を行い、清潔で安全な職場環境の実現に向け取り組んでいるか。	<u>4</u>

【工夫・改善点等】

- ・ 職員の意見を聞き入れられる雰囲気、働きやすい環境づくりを心掛けている。
- ・ 有資格者によるトレーニング研修を新規スタッフへ実施している。
- ・ アスレチックルームのトレーニングマシンや室内は一週間に1回を目安に拭き清掃を行い、常時消毒清掃を実施している。また、会議室や和室は定期的に掃除機で清掃しテーブルなど備品の消毒清掃も行うよう指導している。
- ・ 業務効率向上の為、引き続きトレーニングスタッフへ受付業務の研修を行っている。
- ・ 感染対策として職員のマスク着用、手洗い・うがい、体調チェックを行い予防に努めている。

85点

 (評点の合計)

結果 _____ × 100 = 85% (評点の割合)

100点

 (最高点の合計)